

京都府の中学生競技者の皆さん  
選手の保護者の皆さま  
中学生指導者の皆さま  
クラブチーム指導者の皆さま

京都府中学校体育連盟  
陸上競技専門部  
部長 上田 元司

令和5年度の京都府中体連公式競技会の参加方法について  
(日本陸上競技連盟と日本中体連陸上競技部の実施方針)

日頃より、京都府中学校体育連盟陸上競技専門部の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。  
さて、報道等でご存じかと思いますが、令和5年度より全国につながる大会に社会体育からの参加が認められることになりました。

この度、日本陸上競技連盟と日本中体連陸上競技部の方向性がある程度ですが示されました。この内容を受けて、次年度の京都府中体連公式競技会の実施方法について、本格的な検討に入ります。多くの皆さまがこの件につきましては不安を感じているかと思います。今回提示された方向性につきましてお知らせいたします。

今回の発表を受けて、京都府中体連陸上競技専門部で大会実施方法についても早急に検討進め、1月中旬までには関心のある教職員も含め、社会体育関係者への連絡会の準備を致していますのでご報告させていただきます。質問等は、その報告会(ZOOM予定)にてお願い致します。

1 内容 日本陸上競技連盟と日本中体連陸上競技専門部提示の令和5年度中体連公認競技会の参加方法

2 全中大会 ①全国へ勝ち上がる大会への参加の登録団体は一本化をする  
及びその 例) Aクラブチーム→四種大会・通信大会・京都府大会は全てAクラブからの出場となる。  
予選会 ※全国へ勝ち上がる3大会で参加団体の変更はできない。

②学校登録で出場する場合  
・従来通りの方法で出場する。

③クラブチームで出場する場合  
・日本陸連に登録されているクラブチームで出場する。  
・都道府県をまたがってクラブチームに所属する生徒は、学校所在地で出場をする。その場合はクラブチームの所属で出場できる。(現在、正式決定連絡待ち)  
・4月～6月でクラブチーム間の移籍は出来ない。引っ越し等で変更が必要な場合は、委員長に相談をして許可を得ること。

④リレーの扱いについて  
・リレーは、同校に在学するメンバーで構成されたチームで出場する。  
従って、クラブチームの場合は、メンバー全員が同じ学校に通学している同校同チームの者とする。  
例) 京都ランニングクラブ→全員がA中学校の生徒  
※別々の中学校のメンバーでの参加は禁止。

⑤大会の引率者がクラブチームの指導者の場合は指導者資格を有する者であること。

例)JAAFスタートコーチ JAAFジュニアコーチ等 (現在,検討中)

3 駅伝大会  
及びその  
予選会

○出場方法は全中大会とその予選会に準ずる

クラブチームで出場する場合は、同校に在学するメンバーで構成されたチームで出場する。  
従って、クラブチームの場合は、メンバー全員が同じ学校に通学している同校同チームの者と  
する。

例)京都ランニングクラブ→ 全員がA中学校の生徒

※別々の中学校のメンバーでの参加は禁止。

4 その他

○今回は、上部団体から提示された内容についてお示しいたしました。

○地区大会や記録会に関しては現在検討中となります。

○京都府中体連陸上専門部の方向性については、1月中旬頃にはクラブチーム代表者の  
連絡会をZOOMにて開催したいと存じます。\_\_

○上記の内容は今後、変更される可能性があります。この資料も含め、現段階の仮決定として捉  
えて下さい。